

# 三島工業団地ニュース

No.20 令和4年3月1日

Vol.43 三島工業団地協同組合

## 《 静岡県の景気概況 》






年明け以降、オミクロン株による感染が全国的に急拡大しており、昨年末にかけて持ち直してきた県内産業景気は、再び先行き不透明感が増しつつある。今後、海外も含めた感染の状況次第では、部品調達難や原材料高がさらに加速する恐れもあり、輸送用機器など県内主力産業への影響が懸念される。

以下は静岡経済研究所が発表した県内主要産業の「1～3月期景況見通し調査」の概要です。

2022年1～3月期 静岡県内主要産業四半期見通し調査一覧表

業種	業界天気		売上高 (前年同期比伸び率)	主要産業の見通し
	現況 (10-12月)	見通し (1-3月)		
製紙	 → 	→	→	トイレ紙の業務用需要は小幅回復、板紙需要は総じて堅調
食品・飲料	 → 	→	→	缶や食用油など原材料価格の上昇で、収益は悪化する見通し
工作機械	 → 	→	↗	国内外の景気回復を背景に、内・外需ともに好調に推移
民生用電器部品	 → 	→	→	需要は旺盛だが、部品調達難が長引き、前年並みで推移
自動車部品	 → 	→	↗	挽回生産で前年比増を見込むが、部品調達難で下振れする可能性も
二輪車部品	 → 	→	→	需要は好調だが、生産面に懸念が残り前年並みで推移
建設	 → 	→	↘	公共工事は反動減、民間工事は感染拡大懸念で前年を下回る
住宅	 → 	→	→	駆け込み需要の反動で、低調だった前年並みにとどまる
大型小売店	 → 	→	↗	相次ぐ食品の値上げで、消費マインドの冷え込みを懸念
自動車販売	 → 	→	↘	供給が間に合わず、販売台数は引き続き低調に推移
物流	 → 	→	↗	消費関連が底堅く推移し、輸送量は前年をやや上回る模様
情報サービス	 → 	→	↗	デジタル化需要は底堅く、堅調な受注環境が続く
人材派遣	 → 	→	↗	自治体からの派遣需要が増加、事務系は新規派遣が低調
観光・レジャー	 → 	→	↗	変異株の影響が懸念されるが、大河ドラマ効果で前年比プラス
外食	 → 	→	↗	変異株の感染拡大次第で、売上は前年割れの可能性も

### 表の見方

業界天気		売上高	
	好調		低調
	順調		不調
	普通		
		↗	非常に増加(+10%以上)
		↗	増加(+3~+9%)
		→	横ばい(+2~△2%)
		↘	減少(△3~△9%)
		↘	非常に減少(△10%以上)